

2011年5月31日

文部科学省研究振興局
ライフサイエンス課 生命倫理・安全対策室 御中

食のコミュニケーション円卓会議
代表 市川まりこ

「第一種使用規程承認申請案件に対する意見」

「スギ花粉症治療イネ(改変Cry j 蓄積イネ, *Oryza sativa* L.)(OsCr11)の隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為」への意見

【意見】

「スギ花粉症治療イネ(改変Cry j 蓄積イネ, *Oryza sativa* L.)(OsCr11)」の第一種使用等に関する承認に賛成いたします。

【理由1】

生物多様性影響を生じさせる可能性のある性質である、(1)競合における優位性、(2)有害物質の産生性、(3)交雑性、の3つの項目について、適切に検証が行われたことが資料より確認できます。

【理由2】

検証の結果、我が国において生物多様性に影響を与える恐れのないことが明らかであり、緊急措置やモニタリングについても適切に計画されていることから、今回申請されたスギ花粉症治療イネの第一種使用等に関する承認に問題はないと考えます。

【理由3】

本スギ花粉症治療イネは、経口摂取により国民病となっているスギ花粉症の治療効果を目的とするものであり、実用化されれば花粉症患者へ生活の質等の向上に大きく寄与できると考えられ、速やかに実用化されることを期待します。

【理由4】

疾病治療を可能にする遺伝子組換えイネの研究開発は、世界的にも日本が進んでいるそうです。技術立国である日本にとっても大きなアドバンテージになる技術であり、積極的な研究推進を期待します。

以上のことから、今回申請されたスギ花粉症治療イネの第一種使用等に関する承認に問題はないと考えるとともに、速やかな承認をお願いします。

以上